

2011年12月6日

国内最大級の環境展示会『エコプロダクツ 2011』 セブン&アイ・ホールディングスが出展 ～身近なお店の省エネやリサイクルを見に行こう！～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（以下、セブン&アイ、東京都千代田区、代表取締役社長：村田紀敏）は、12月15日（木）～17日（土）に東京ビッグサイトにて開催される国内最大級の環境展示会「エコプロダクツ 2011」（来場者見込み：18万5千人/入場：無料）に出展いたします。（出展は2008年以降、今回で4回目となります）

記

【出展ブースの概要】

セブン&アイにおける最新の環境の取り組みをご紹介する『セブン&アイステージ』をはじめ、ブースを『省エネ・節電』『循環型社会への取り組み』『環境保全活動』の3つのゾーンに分けて展示、ご説明いたします。こうした見学学習に加え、体験型の展示も行います。

1. 『セブン&アイステージ』

4つのコンテンツを映像でご紹介。

- ・「電気の見える化」による省エネや節電やリサイクル等の仕組みをご紹介
- ・BS放送「ウェザーニューズ」のエコプロ特別番組の公開生放送
- ・ポノロンと一緒に森の生物多様性について学習
- ・九重ふるさと自然学校の取り組みのご紹介



出展ブースイメージ（東京ビッグサイト 東5ホール）

2. 『省エネ・節電』ゾーン

① セブン-イレブンエコプロダクツ店

最新のエコ店舗で、店内をはじめ、事務所やバックルームの中まで、省エネ・節電の工夫をご紹介いたします。子供店長体験ツアーも実施します。

② 電気が見える！？「スマートセンサー」

セブン-イレブン店舗の分電盤の各設備の配線に取り付けられた「スマートセンサー」により、電気使用量をストアコンピュータに表示することで「電気の見える化」をして、作業の改善、省エネ・節電の取り組みに活かしています。会場では、これらをパソコンで体験していただけます。



昨年の子供も店長体験の様子
（2010年エコプロ会場）

③ お店の気温や湿度を測定「ポールンロボ」

セブン-イレブンの店内にウェザーニューズ社の「ポールンロボ」を設置し、気温だけでなく湿度も測定。この測定値をもとに店舗を快適な空調にする実験をしています。

会場では、実際に「ポールンロボ」が設置してある店舗からのリアルデータを iPad でご覧いただけます。



セブン-イレブンに設置している「ポールンロボ」

3. 『循環型社会への取り組み』ゾーン

① 食品リサイクル「分解式生ごみ消滅機」

売れ残りのお弁当や野菜くず等の様々なリサイクル方法をご紹介します。繊維質が多いものなどリサイクルに向かない生ごみをバイオの力を利用して分解する「分解式生ごみ消滅機」のご紹介もいたします。

② 容器リサイクル「自動ペットボトル回収機体験」

ペットボトルは再生工場でリサイクルされ、再び透明容器に生まれ変わります。このペットボトルの回収後の輸送段階での CO2 を削減するため、イトーヨーカドーの一部店舗では、ペットボトルを粉砕して回収する機械を導入しています。会場では、自動ペットボトル回収機を使い、自分が投入したペットボトルが粉砕されていく様子を体験していただけます。

4. 『環境保全活動』ゾーン

① 九重ふるさと自然学校「炭焼き体験」等

セブン-イレブン記念財団で実施している三宅島での植樹東日本大震災復興プロジェクト（宮城県・気仙沼）、里山づくり（東京都・六道山公園）等の取り組みを映像とパネルでご紹介。自然の中の生き物たちを彼らの目線で捉えた「里山写真館」や炭焼き小屋を再現し、実際にフィールドで活動しているスタッフによる「炭焼き体験」、「トキなりきり体験」も実施いたします。



② ボノロンの森環境活動

絵本『森の戦士ボノロン』エコプロ特別号配布等

自然を慈しみ、大切にしたいという心を育むことを目的とした「ボノロンの森環境活動」の取り組みをパネルでご紹介。また、お子様に大変好評いただいている絵本『森の戦士ボノロン』のエコプロ特別号・バックナンバー配布や人間サイズになったボノロンとの記念撮影もできます。NPO 法人ホールアース研究所によるワークショップも開催いたします。



昨年エコプロ会場で行われたボノロンのほこの様子

以上